

# たぐすい

TAKUSUI

2002 April No.546

## 4

●ズーム●

- ・県下で4つの“認定漁協”が誕生しました
- ・“JFグループひょうご企画調整室”誕生

COLUMN

◆ 遺憾に存じます ◆

◆「朝一番は何します」といふ。朝とは何時から何時までだろう。気象庁の定義する朝は「日の出から午前九時頃まで」だが、日の出の早い地域もあれば遅い地域もある。「夕方」も同様で、時間のからむ言葉には、曖昧なものが多し。「待ち」待たない「待ち」の「待ち」も、どの位の時間をいふのだろうか。「待ち」は、僅かな事を言う場合に使われる。「待ち」の意味も「待ち」は、かなりのものといふ逆の意味になる。否定的「アタシ」の言葉に「待ち」が「待ち」かなり、相当な「待ち」を「待ち」なければならぬ。「待ち」は、都合の悪い時は「今日は、待ち」待ち、逃げを打つには最適なもので、曖昧さに満ちた日本語で

◆「それなりに写ります」といふCMが印象に残っている。「それなりに」が、美人を指すのか不美人を指すのか、はっきりさせない所が、絶妙の表現となり笑いを呼んだ。母が娘に聞いて「今日には疲れたでして」「あんな」「海遊館は楽しかった」「あんな」「お腹空いたでして」「あんな」と。母は握りかね「あんな」だけじゃ判らな「あんな」と怒り出してしまふ。全「あんな」言葉が省略されていって要領を得ないが、それなり「あんな」に曖昧さであるので、返事をホカしてあげるため、耳への当たりは非常に柔らかない。これは、日本語の善い所なのか悪い所なのだろうか。

◆「それなりに遺憾に存じます」は、責任を追求され頭を下げる時には、実に格好な言葉のようだ。「遺憾」とは、謝罪の言葉のようには思われがちだが、本来は「自分の期待通りにいかず、残念に思う」ことだから、残念という感慨を述べ「謝罪責任」を回避しているのである。「担当者」と相談の上、善処します」といふ決まり文句もある。「善処」は、最も善い方法で処置をすること、漢字を見れば理解できます。「善処」と言葉が聞くと、何のいざり判り難い。そのため苦言者はアタシに巻かれて返散といふことになる。これが漢語の魅力である。漢語を多用すれば、威厳がありそうな感じがする。しかし、最近ばかりカタカナ言葉に押され、重みのある漢語を使う場面が少ないようだ。(遊方子)

COLUMN..... 2  
 遺憾に存じます

ズーム..... 3  
 県下で4つの認定漁協が誕生しました  
 “JFグループひょうご企画調整室”誕生  
 妻鹿、阿成、広畑の三JF合併へ  
 ～新組合は「JF姫路市中部」に～

インフォメーション..... 5  
 JF兵庫信漁連 機構及び職員配置図  
 県水産課 漁港課新職員配置図

水試ノート..... 7  
 資源調査のお話 その2 ー市場調査ー

栽培漁業センターです..... 8

海区漁業調整委員会だより..... 9

普及員だより..... 10  
 生活者の視点

旬の美味しい話..... 10  
 タコのカッターチーズ和え

兵庫JCC通信..... 11  
 J AーおいしいごはんてHappyライフ  
 ごはん食推進イベント  
 「JAスペシャルトーク&ライブ」を開催  
 生協ー神戸医療生協「組合員と職員が協同して夢を実現させた40周年行事」

拓水Promenade..... 11  
 巻末エッセイ  
 掲示板  
 編集後記

こちら海ですロケだより..... 12  
 春がはねる！解禁！イカナゴのシニコ漁  
 <神戸市垂水区・津名郡北淡町>

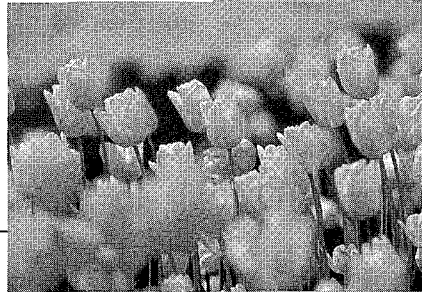
フォト歳時記

「チューリップ」

品種改良が進み色も形も様々なものが出回って、春の花屋の軒先を愛らしく飾るチューリップですが、かつてオランダでは投機の対象とされ、『チューリップ狂騒』と呼ばれる経済騒動が持ち上がったほど熱狂的な愛好家を持つ花です。子ども時代（特に女の子にとっては）、童謡、お絵かき、『親指姫』に球根の鉢植えと、最も親しんだ花かもしれませんね。

ところで、誰もが口ずさんだ『チューリップ』は、近藤宮子さん（1999年死亡）作詞（一番）によるものですが、「どの花見てもきれいだな」という歌詞は「弱いものには目を配りたい」という思いから作ったとのこと。そうと知れば、なるほど、'誰にも良い所はあるんだよ'と言われているようで、せちがらい昨今、あったかいものが胸に迫ってくる気がしませんか。

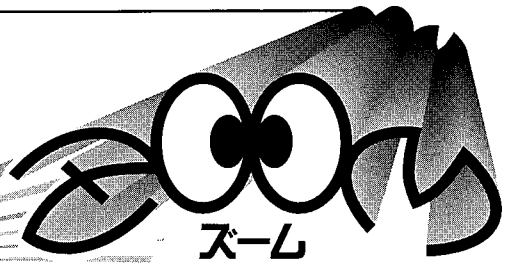
今月の表紙



「拓水」はJFとJFグループを結ぶコミニケーションの場です。報知したいこと、文芸などみなさんの投稿を大歓迎いたします。裏面の発行所「拓水係」宛送付ください。

# 県下で4つの“認定漁協”が

# 誕生しました



兵庫県水産課

昭和四十二年の漁業協同組合併助成法の施行後三十年以上が経っています。漁協合併は農協、森林組合に比べ極端に遅れており、漁協の組織・事業基盤は総じて零細な規模に留まっています。

漁協の中には、小規模な漁業権管理漁協から各種事業を総合的に実施する漁協まで様々な規模のものが存在しており、これらを一律に「漁協」として位置付けても新たな政策や事業を担うことができないのが現状です。

特に、漁協には漁業・漁村における中核的な組織として、資源管理、担い手育成等をはじめとする水産業の新たな課題への確な対応が求められており、それらを担うことのできる漁協の育成が必要となっています。

そこで、こうした役割を担いうる一定の組織・事業基盤を備えている漁協を「認定漁協」として明確化し、施策の集中化を図るため、「認定漁協」の認定制度がスタートしました。

認定基準を定めた「漁協の組織・事業基盤の強化に関する基本方針」は、平成十四年一月十四日に策定し、既にお知らせしているところですが、この基準を満たしている明石浦、林崎、坊勢、香住町の四漁協から「組織・事業基盤の強化に関する計画」（以下、「基盤強化計画」という。）の認定申請があり、平成十四年三月四日付けで認定し、県下で四つの「認定漁協」が誕生いたしました。

この「認定漁協」には、平成十四年度の漁業構造改善事業において優先的に事業採択がなされる見込みであり、その他にも「認定漁協」のみを対象とした事業も実施される予定です。

今回認定漁協として認定された漁協では、漁業・漁村の中核的な役割を担い得る組織として、同計画に沿って組織・事業基盤のさらなる強化が図られることとなります。

また、現在認定の基準を満たしていない漁協におかれましては、組織・事業基盤の強化の必要性をご理解いただき、認定漁協さらには自立漁協を目指して、合併等による組織基盤強化を早急に取り組んで下さい。

## 認定の基準

### (1) 組織体制に関する基準

- ① 指導事業を的確に実施すると認められる役職員を有すること。
  - ・指導事業の専任職員が1人以上いること。
- ② 指導事業を効果的に実施すると認められる規模の地域を地区とすること。
  - ・地区が市町区域以上であること。

### (2) 事業実施に関する基準

- ① 指導事業を的確に実施すると認められる財務基盤を有すること。
  - ・販売事業取扱高が20億円以上であること。ただし、合理性を欠く形態で複数の産地市場を開設している場合は、市場の統合をすること。
  - ・欠損金等がある場合には、その解消が確実に見込まれること。
- ② 資源管理等に関する指導事業を実施した実績又は計画が認められること。
  - ・資源管理規程の設定、資源管理協定への参加等の実績又は計画があること。

### (3) 緩和措置

今後合併等事業基盤強化に取り組むと認められる漁協については、販売事業取扱高が自立漁協の指標である30億円以上であることを条件に、基準(1)②を緩和できるものとする。

注：合併により以上の基準を満たす予定である漁協については、合併後の漁協を認定するものとする。

# JFグループひょうご企画調整室の誕生

平成十四年四月一日、JF兵庫漁連事務所内にJFグループひょうご企画調整室が開設されました。

企画調整室は、グループ全体の総合窓口として情報の収集・伝達・発信を行うほか、JF兵庫漁連・JF兵庫信漁連・JFぎょうさい兵庫の三団体の共通役員と直結して、組織強化の推進、グループ全体のビジョンづくりなどに取り組みます。

企画調整室の配属人員は八名。JF兵庫漁連から戸田常務をはじめ六名の役員、JF兵庫信漁連・JFぎょうさい兵庫からそれぞれ1名の出向職員で構成されています。期待される役割は大きく、メンバーの両肩には、「責任」という重しがつずしりと架かっています。が、「チームワーク」と柔軟な横断的思考で、こつこつと業務に取り組みようと決意を新たにしています。関係各位のご協力、ご支援をよろしく願います。事務所はJF兵庫漁連に入って右側のフロアです。気軽に立ち寄りください。

【メンバー】  
下の写真参照

【機構図】  
別図のとおり

【基本的取り組み】

初年度業務の推進には、基本的に次のような考え方で取り組むこととしています。  
・構成する三団体の協調関係を維持し、会

員の範となる組織・機能の合理化、活性化に努める。

・「一県一JF」を将来構想に据え、市町単位・地域単位に柔軟かつ段階的な合併推進を図る。その起爆剤として「北淡四JF合併」の実現に全力で取り組む。  
・会員・構成員との対話・交流機会増大に努め、積極的な情報交換と意識の共有化を図るとともに、海・漁業を次代につないで行くために「目指すべき将来方向」について、指針策定に努める。

・会員等との連携を密にして情報蒐集に努め、必要性、緊急性に応じて政策会議に提議し、その意向を受けて企画調整等臨機に諸問題の対応を図る。  
・JF兵庫信漁連の協力を得て漁協監査士体制を充実し、指導部と連携してJF監査の計画実施と事後指導の強化に努める。

【設置の経緯】

平成十二年三月、JF兵庫漁連の理事会において、激動の社会・経済に迅速に対応するため、また会員JFに範を示すためにも、共通役員制導入などを基本としたJFグループの改革活性化が必要との決議がなされた。

・平成十二年六月、役員構成等を考慮し、まず、JF兵庫漁連・JF兵庫信漁連・JFぎょうさい兵庫の三団体から取り組みを始めることとし、組合長・学識経験者

からなる「兵庫県漁協系統活性化委員会」を設置し、協議を開始した。

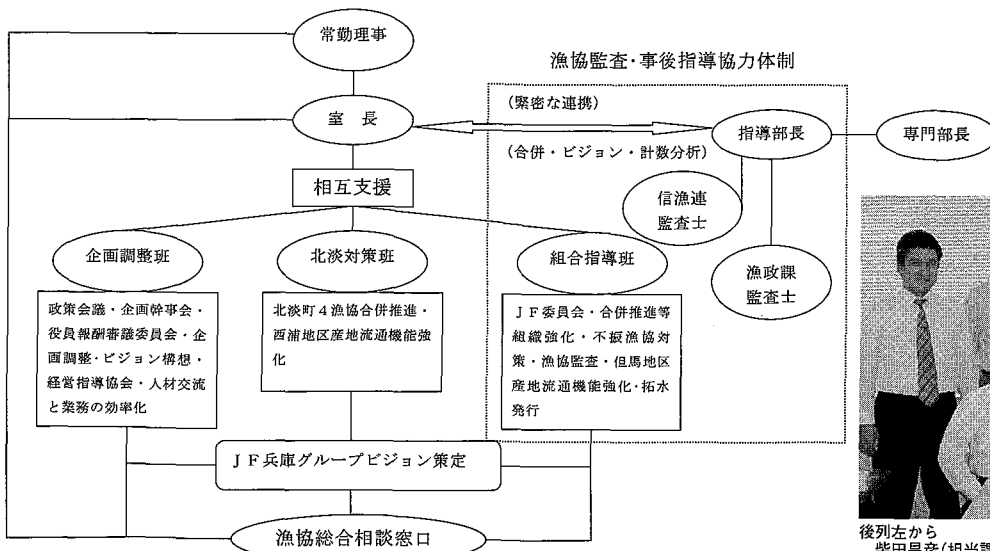
・平成十三年一月、活性化委員会から、三団体の共通役員制の導入と職員の人材交流を骨子とした答申が示され、共通役員制を推進するための事務組織として企画調整室の設置が求められた。

・平成十三年二月、三団体の合同理事会で活性化委員会の提言が承認された。

・平成十三年六月、三団体の通常総会で共通役員制が発足し、JF兵庫漁連の戸田常務が企画調整担当理事に選任された。また、三団体の長からなる「系統政策会議」が設置され、企画調整室のあり方が協議された。

・平成十四年三月、三団体の合同理事会で企画調整室の開設が承認された。

## 企画調整室の機構



後列左から  
柴田昌彦(担当課長) 濱本一二(担当課長) 田中健二(担当課長)  
佐藤泰弘(主任) 石塚朋文(主任)

前列左から  
戸田氏懿(常務理事) 守山京都(室長) 箕浦智代(室員)

JFグループひょうご企画調整室

TEL 078-652-3439・3445

FAX 078-671-6685



# 妻鹿、阿成、広畑の 三JF合併へ

## 新組合は「JF姫路市中部」に

姫路市中部地区の妻鹿、阿成、広畑の三JFは合併し、本年六月一日より「JF姫路市中部」としてスタートすることが決まりました。

この三JFによる合併協議は平成十二年二月より始まり、推進協議会部会開催をはじめ、合同会議や組合員集会などによる協議を幾度も重ねた結果、平成十四年三月九日、姫路市・池田産業局長、JF兵庫漁連・大西副会長の立会いのもと、合併仮契約書の締結がなされました。また、三月三〇日には各JFにおいて臨時総会を開催し、合併案が承認され、三JFの合併が決定しました。

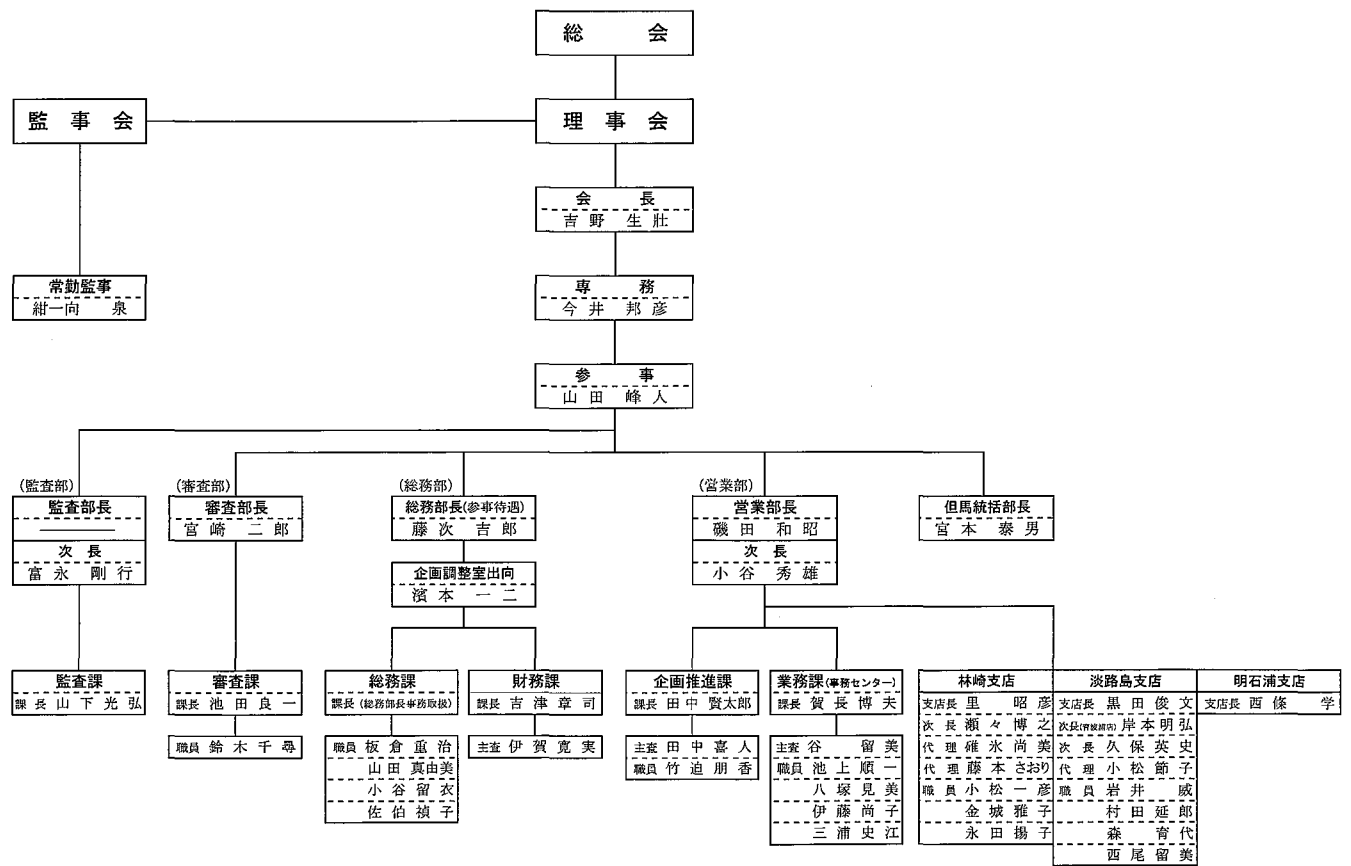


合併後の新組合は、正組合員六六名、准組合員三〇名の九六名となります。JFグループは、うごにおいて、現在、JFの組織強化を計画・推進していますが、今回の三JFの合併が契機となり、本県JFの組織再編の第一歩となりますことを祈念してやみません。

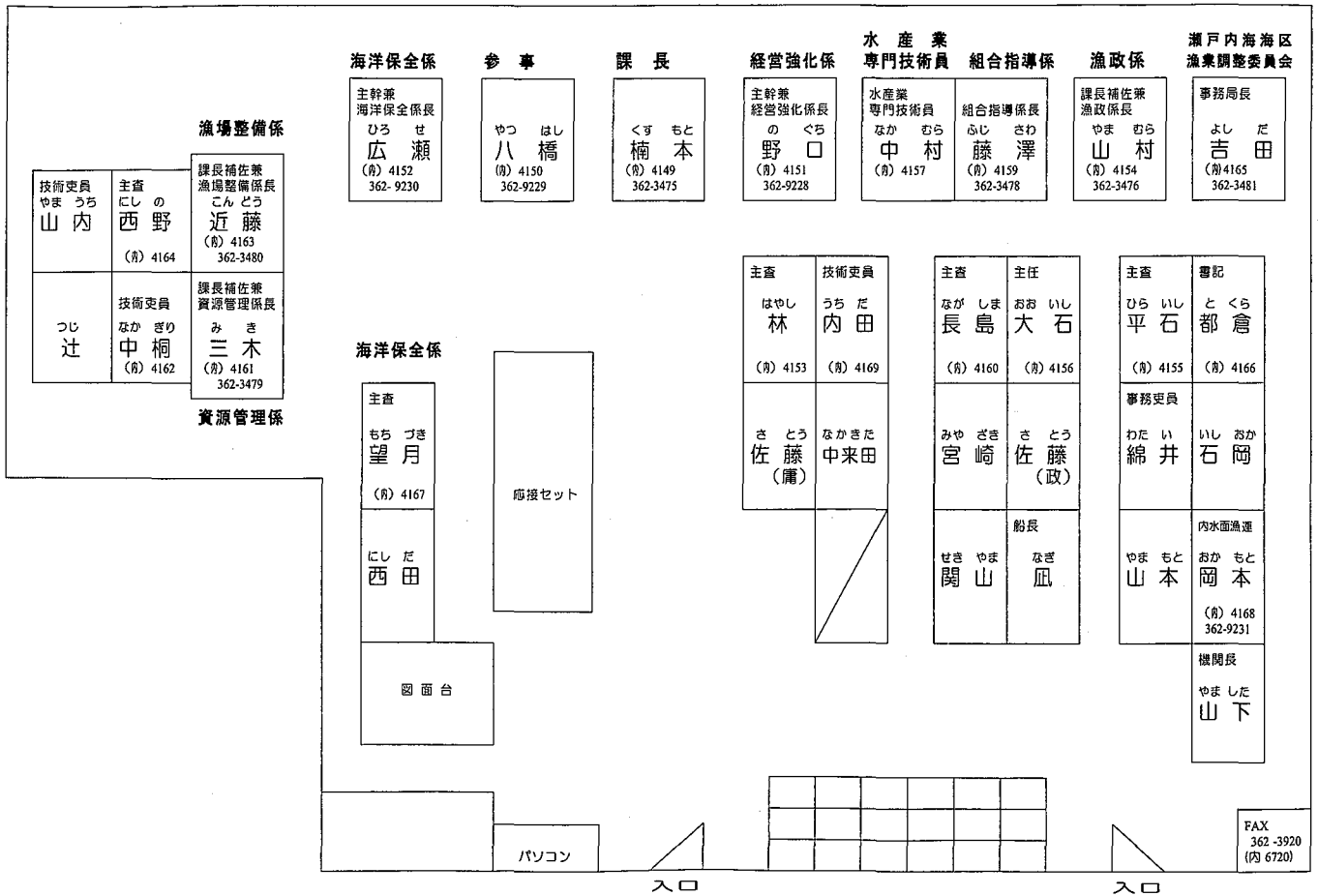
# 新職員配置図

インフォメーション

JF兵庫信漁連 機構及び職員配置図 (実施日：平成14年4月1日)

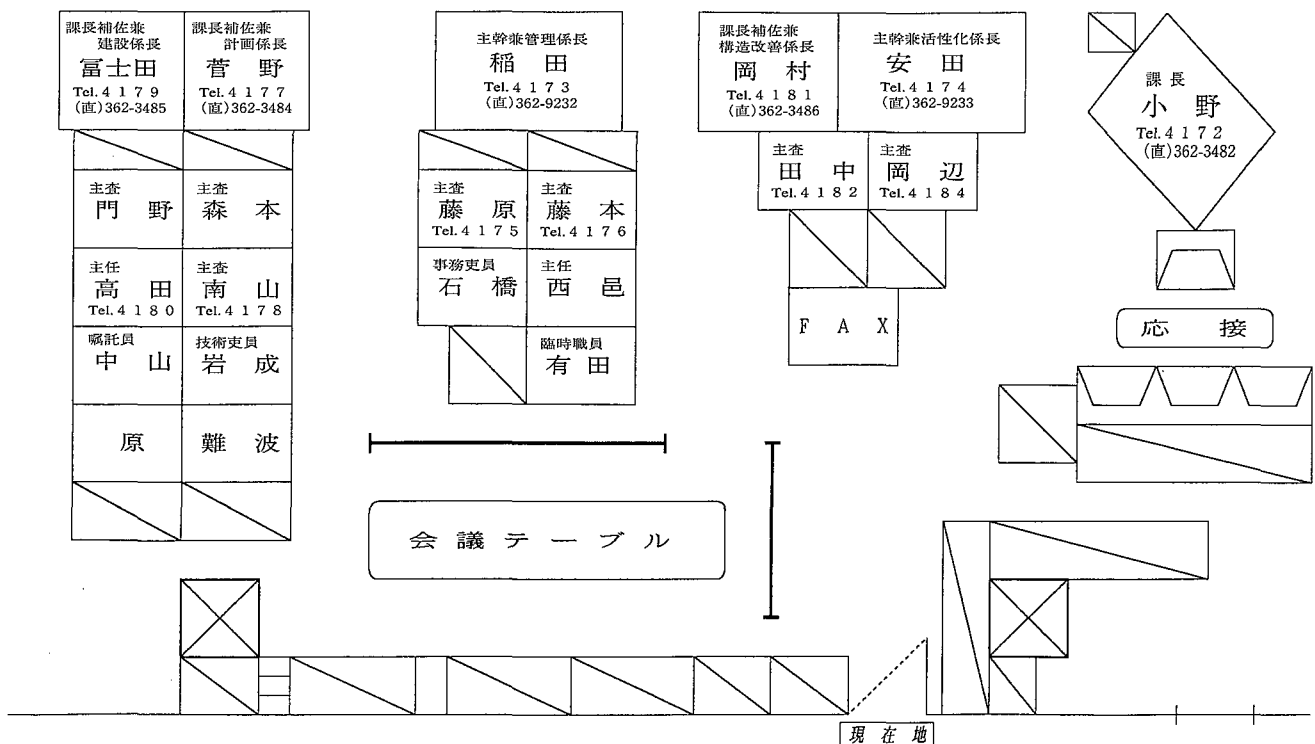


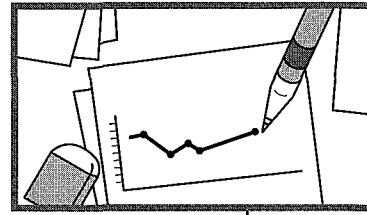
## 農林水産部 水産課 職員配置図



## 漁港課 職員配置図

平成14年4月1日現在





## 資源調査のお話

### その2

#### 市場調査

漁業者の皆様方の中には、漁獲物をセリにかける市場で、魚やカニの大きさを測定したり、標識の有無を確認している研究員の姿を見かけた人があるのではないのでしょうか？県内全ての市場で調査を行っているわけではありませんが、これは資源調査の中の「市場調査」という項目について作業をしているのです。今は、資源調査の担当から外れていますが、今回はこの市場調査についてお話をしたいと思います。

その前に前回（一九九九年十月号）説明した「ハタハタの漁獲統計調査」についても一度簡単に説明します。

ハタハタは昭和五十年代には三千トン前後の漁獲量がありましたが、昭和六十年代に大きく減少しました。平成に入ってから千五百トン前後で推移するようになり、漁獲の減少傾向が一段落したかのように見えました。しかし、代表港における銘柄別の漁獲量を調べてみると（図1）、平成五年以降では「大」「中」銘柄が少なくなり、代わりに「小」「小々」といった小さいサイズの銘柄が多くなってきていました。漁獲量が少なくなった上に、漁獲物中に占める小型銘柄の割合が増加するのは、資源的に見てもあまりいい状態ではないと思われれます。

そこで、市場調査の登場となります。なぜなら、市場調査で得られる結果は漁獲統計調査で得た資料を更に細かく見て

いくことができるからです。市場調査では主に魚やカニ等の漁獲物の大きさを測定する作業が中心になります。測定の際には全ての漁獲物を測定することもありますが、一般的には代表的な数隻分や銘柄別にいくつかの標本を抽出して測定します。今回は先に示した代表港で測定したハタハタの銘柄別の体長計測の結果を整理して図2に示してみました。

各銘柄ともに体長は五センチ前後の幅があり、そのモード（標本数の最も多い値）は銘柄「大」で体長十六センチ、「中」が十四センチ、「小」が十四センチ、「小々」が十一センチとなり、銘柄「中」と「小」のモードで差が少ないこともわかりました。

次に、この市場調査の結果等と図1で収集した銘柄別の漁獲量をあわせて、年毎に体長別漁獲尾数を推定し、図3に示しました。図を上から順に見ると、平成三年では体長十四センチと十一センチに二つのモードが見られ、特に十四センチのモードが高かったようです。ところが、年とともに十四センチのモードが低くなり、平成六年以降は十一センチのモードが高くなってきています。これまでのいろいろな調査から、体長十四センチは二歳前後、体長十一

センチは一歳前後の年齢ではないかと考えられています。つまり、二歳前後のハタハタの漁獲が減少し、一歳前後の漁獲の割合が増加していることから、漁獲物の小型化がより鮮明にうかがうことができました。

このように、市場調査で得られるデータからは、漁獲統計調査だけの結果以上

に、更に細かく漁獲の実態がわかる様になってきますが、それだけではありません。私達が市場で作業する時には、漁業者や仲買、漁協職員の方々など様々な人々と直接話をする事ができます。沖での漁の話や魚介類の加工の話など、様々なことを教えていただける良い機会だと思います。また、日頃疑問に思われていることを質問されることも何度もあります。今後とも、市場で作業している私達を見かけたら、気軽に声を掛けていただき、互いに良いコミュニケーションがとれたらと思います。

（増殖部 長浜達章）

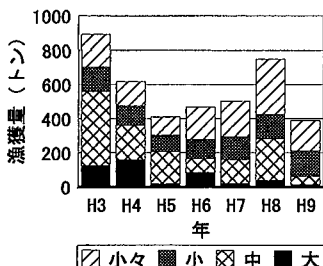


図1 代表港におけるハタハタの銘柄別漁獲量の変化

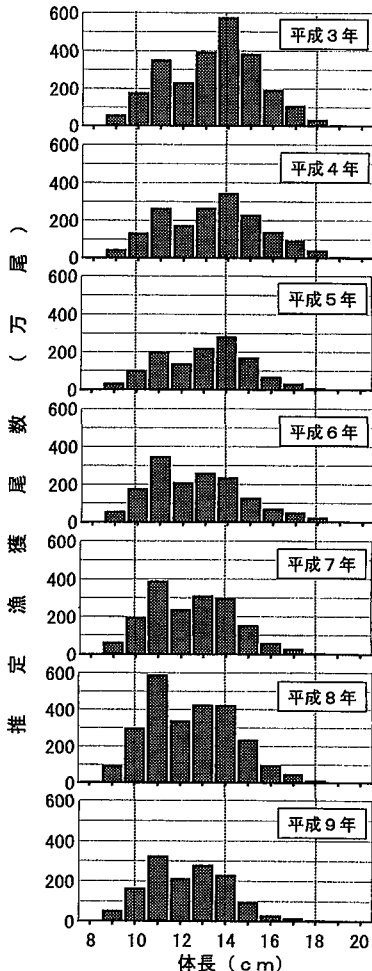


図3 代表港におけるハタハタの体長別漁獲尾数の変化

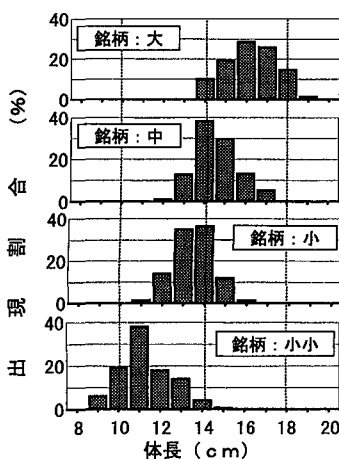


図2 代表港におけるハタハタの銘柄別の体長組成

# 栽培漁業センターです

163



三月のまだ水が冷たい海岸で、稚ウニに与えるアオサの採集を始めた。今年もアカウニが順調に成長しています。今月はアカウニの浮遊幼生期にみられた興味深い発見について紹介します。

アカウニは孵化して変態するまでの浮遊幼生期間、浮遊珪藻のキートセラス、通称キートを与えて育てます。しかしこのキートは安定した培養を続けることが難しく、期間を通して状態の良いものを供給するとなかなか大変です。そこで一昨年、二見事業場で濃縮冷蔵キートを用いたアカウニ浮遊幼生の飼育試験が行われました。キートを濃縮装置で数十分の一に濃縮後、冷蔵保存しておいて、毎日の給餌分をそこから小分けして与えるという試みです。

もしこれでうまく飼育できるのであれば、期間中の神経質な培養が不要になると考えられました。

試験の結果、キートを濃縮冷蔵しても問題なく幼生飼育できることが判明しました。そしてこの時、他にも思わぬ結果が得られました。それは濃縮冷蔵を与える浮遊幼生の成長が速まり、変態まで

アカウニ浮遊幼生（日齢10日）

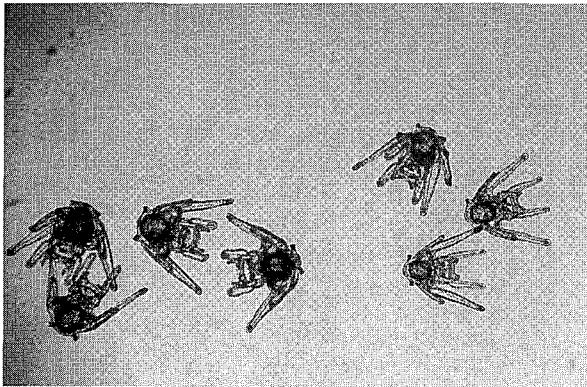


写真1 通常培養キート試験区

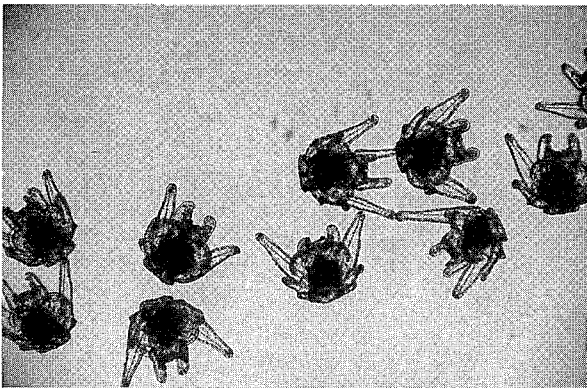


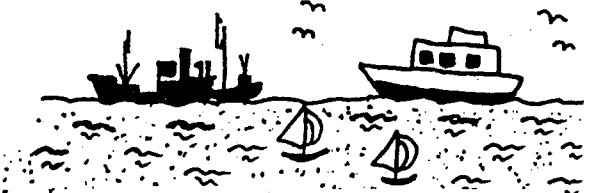
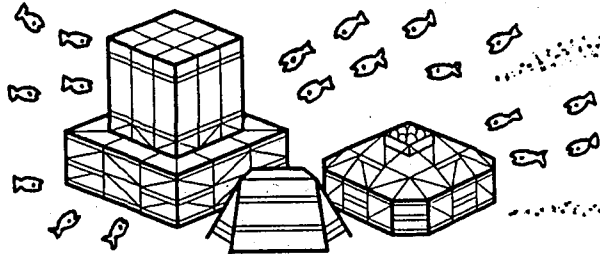
写真2 冷蔵保存キート試験区

の日数が短縮されるということでした。原因は濃縮冷蔵保存にあると推測しました。そこで今回、この現象を追求するためにさらに試験を組みました。①通常培養、②濃縮せずに冷蔵保存、③濃縮冷蔵保存、三種の餌による浮遊幼生が変態するまでの日数比較試験です。結果は①が十六日、②と③が十三日でした。どうやらキートを冷蔵保存することで何らかの成変化が起きているようです。

「キートを冷蔵保存して与える」とアカウニ浮遊幼生の成長が早められる」、このメカニズムはまだ不明です。しかし、この発見はアカウニ生産の省力化ばかりでなく他魚種への利用も期待でき、これからが楽しみな研究となっています。

さて、各事業場の様子です。二見では種苗生産中のマコガレイが全長十八ミリに、ヒラメが全長三ミリになっています。またカサゴ、メバル、アカウニ、メガイアワビの試験生産を行っています。但馬では種苗生産中のヒラメが全長七ミリになっています。平板飼育中のアワビを四月上旬より配布する予定で、サザエはカゴ飼育を続けます。津名では種苗生産中のヒラメが全長十四ミリに、試験生産中のアカウニが三ミリに成長しました。また三月中旬に中間育成試験のため二見よりマコガレイ四万尾を受け入れる予定となっています。（ひょうご豊かな海づくり協会 為後 智康）

躍動する海 活動する 鋼製魚礁 神鋼



神戸製鋼グループの魚礁メーカー  
**神鋼建材工業株式会社**

本社 〒660-0086 兵庫県尼崎市丸島町46-1  
大阪支店 〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜2丁目6-17(大阪神鋼ビル)  
海洋製品室 TEL (06) 6206-7440  
FAX (06) 6222-4904



# 海区漁業調整委員会だより



二月十八日  
瀬戸内海区漁業調整  
委員会及び委員協議会  
(兵庫県中央労働センター)

## 第二百五十二回委員会

一、兵庫県漁業調整規則の一部改正について(諮問)

漁業法及び漁船法施行規則の一部改正に伴い、兵庫県漁業調整規則の一部を改正する必要があるため、知事が諮問を行った。このことについて審議した結果、原案どおり改正することに異議がない旨答申することに決定した。

改正点は、次の三点である。

- ・条文中の「漁港法」を「漁港漁場整備法」に改める。
- ・漁船の馬力数の制限において、馬力数をキロワット表示に読み替える。
- ・経過措置を設ける。

## 委員協議会

一、さわら瀬戸内海系群資源回復計画について

国が策定作業を進めているさわら瀬戸内海系群資源回復計画(案)について水産課が説明を行い、その後意見交換を行った。

二、イカナゴ漁況予報について

平成十四年漁期のイカナゴの漁況予報について水産試験場が説明を行い、その後意見交換を行った。



二月十八日  
但馬海区漁業調整委  
員会及び委員協議会  
(但馬水産事務所会議室)

## 【委員会議事】

一、中型まき網漁業の許認可取扱方針について(諮問)

知事から諮問があった当該方針について、「原案のとおり決定されて差し支えない」旨答申することを議決。

協議がなされた操業区域については今回は現行どおり。許可の期間を一年として、次回の更新時に状況により検討することになった。

二、兵庫県漁業調整規則の一部改正について(諮問)

知事から諮問があった当該規則の一部改正について、「原案のとおり決定されて差し支えない」旨答申することを議決。

今回の改正は、①漁港法の改正により、引用している法律の題名「漁港法」を「漁港漁場整備法」に改める。②漁船法施行規則の改正により、漁船の馬力数の制限(対象は瀬戸内海海域)において、馬力数をキロワット表示に読み替える。など所要の整備を行うもの。

## 【委員協議会議事】

一、資源回復計画に係る漁業者協議会の概要等について

二月四日に開催された第二回アカガレイ(ズワイガニ)資源回復兵庫県漁業者協議会の結果等について報告。

二、その他

現在、水産庁で検討されている遊漁船業法の改正案の概要について報告。

## 普及員だより

### 生活者の視点

「もったいない」この言葉を耳にすることが少なくなった今日この頃です。この言葉は、ものを大切にする、漁村の女性たちの優しい心の表れです。この心を地元で獲れた海産物を使った加工品として表しました。

うに研究を重ね商品化しました。これは、地域振興と商品性の高さが評価され、平成十三年度食アメニティコンテストにおいて農林水産省農村振興局長賞、並びに平成十三年度優良ふるさと食品中央コンクールにおいて農林水産省総合食料局長賞を受賞しました。

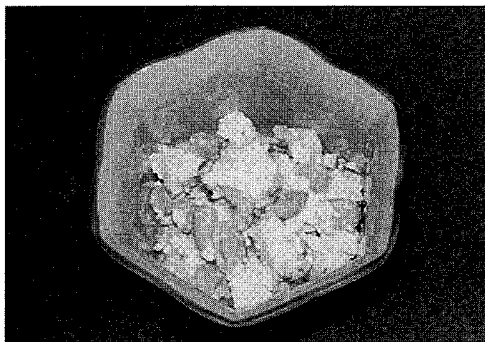
地域の人々が心豊かな生活を送るためには、漁村生活の女性によって培われた経験・技術を活かし、地元をはじめ全国へ発信することが期待されています。

明石農業改良普及センター

岡田 八千代



## タコのカッテージチーズ和え



### ◆材料

ゆでタコ	200g	A	
枝豆	100g	酢	大さじ1
トウモロコシ	50g	薄口しょう油	小さじ1
チーズ衣		塩・砂糖	各少々
カッテージチーズ	大さじ6	レモン汁	少々

### ◆作り方

- ① タコは小口切りにする。
- ② 枝豆は塩ゆでにし、実を取り出しておく。
- ③ トウモロコシはゆでて冷ましておく。
- ④ チーズ衣と①③とAを混ぜ和える。

## 兵庫JCC通信 今、JA・生協では

### JA

おいしいごはんでは  
ハッピーライフ  
「JAスペシャルトーク&ライブ」  
を開催

JA兵庫中央会は二月二十日、神戸市内のホテルにベア二百五十組、五百名を招待し、ごほん食推進イベント「JAスペシャルトーク&ライブ」を開催しました。

イベントの内容としては、昨年に引き続き料理研究家のケンタロウさんをメインゲストに、DJの谷口キヨコさんとのごほんに関するトークや、ケンタロウオリジナルレシピとして県内産物を食材に利用した「大根めし」「野菜たっぷりドライカレー」「かぶとホタテのトマト雑炊」の三品のごほん料理試食会。また、ジャズライブや、県内産のお米や野菜のPRを目的に、県内産米や県特産の淡路のタマネギ・黒大豆などがあたる抽選会やクイズなどを実施しました。盛りだくさんの内容に、参加者には大変好評で会場も盛り上がりました。



ケンタロウのオリジナルごはん料理を  
試食する参加者

今回、千四百組を超える応募の中抽選で参加した女性からは、「試食したケンタロウさんの提案するごはん料理はおいしく・手軽にできる。早速自宅で作って、明日の朝からしつかりごはんを食べべます」「トークや資料から、ごほんや県内のお米や野菜のこともわかって得した気分です」などの感想が多く寄せられました。

### 生協

神戸医療生協「組合員と職員が協同して夢を実現させた四十周年行事」

三月十七日、春の暖かい日差しのもと神戸医療生協四十周年記念行事「夢よひろがれ ヘルスウェーブ21」は二万人の参加で、神戸総合運動公園のグリーンアリーナとその周辺の競技場、野外ステージは人・人であふれました。

一年前から実行委員会を立ち上げ、会場・ゲスト・中身づくり・各任務分担など毎回八十名近くが集まって話し合いをすすめて、当日の要員は500名を超えました。組合員へのお誘いは行事参加だけでなく、子どもサッカー教室、よさこいソーラン出演、模擬店、フリーマーケットの出店など広くよびかけることで参加型の催しにすることができました。

当日は、神戸医療生協の四十年の歴史をオープニング朗読劇「夢のシナリオ」で披露、また、記念講演では海老名香葉子さんをむかえ、上々颯風のコンサートやサッカー教室、キャラクターショーなど様々な催しを行ない、たくさんの子ども連れで賑いました。この「愛と微笑み」があふれた四十周年行事は組合員と職員の協同の取り組みとして成功をおさめ、そのパワーは医療生協運動に確信をもち、二十一世紀に夢をひろげることができました。



巻末エッセイ

鳥について考える

◆野鳥の大部分は渡り鳥であるが、トビやスズメは一定地域に住みついでおり「留鳥」と呼ばれる。しかし、翼のある彼らはかなりの距離を動いているため、必ずしも同一地域に留まるとはいえない。季節で広い範囲を移動するムクドリや「ムドリ」は「漂鳥」と呼んで区別されるが、兵庫県下の留鳥は、イヌフシなど、かなりの種類が知られている。彼らの移住は、最小限であるため、環境破壊のダメージを非常に受け易い。少しの変化で住めなくなる。「ムドリ」が正しい教訓だ。求餌する場所が無くなれば、繁殖が出来ず絶滅するしか仕方がない。今、人工による野生復活の成否が注目されている。是非、成功して貰いたい。

◆渡り鳥の長距離のチャンピオンは、グリーンランドに住むキョウチアカシサンダという。ヨーロッパからアフリカ西海岸に沿って喜望峰を回り、インド洋に入るとスマトラに至ることが分かっている。何故、鳥は渡りをするのか。餌のためなら、豊富な餌場に居すれば良いし、気温のせいでも暖かさを求めるなら、温暖な地域に留まればよいのである。旅立ちには、季節の変わり目が引き金になっているが、詳しい動機は解明されていない。進化の過程で何か大きな原因があったらしい。太古に隠された秘密があるのかもしれない。

◆鳥は爬虫類から進化したと言われているが、最初の鳥である「始祖鳥」は歯を持っていた。大きな嘴は重く頑丈で、飛ぶのは得意でなかったようだが、鳥にとって羽根が与えられたのは幸運なことだった。今の鳥の嘴は、歯がないため獲物を引きちぎる程度で噛み砕けないが、極めて軽く出来ている。飛ぶためには、軽さは絶対有利である。体重も軽いのが望ましく、食べた物は直ぐ消化して不要物を排泄する。身軽になるため身につけた早業である。飛べない鳥の代表は家畜の鶏だが、ダチョウも飛ぶことを止めた鳥といえる。天敵のいなかった大陸では、飛び立つよりも速く走ることを選んだのであろう。

◆鳥たちは、一日の大半を食べることで費やすが、弱肉強食という定めの中で、常に外敵を意識した暮らしをしている。生物全般に共通の宿命でもある。安心出来ない敵しの中で、環境に合った習性を身につけて行く。ハシボンゴラスは、「三処理場を根城に増え過ぎて問題になっているが、都会の喧噪さにつまみく適合して生まれている」と言える。学習力があり、堅い木の実を道路に落とし車に轢かせて割ったりもする。しかも横断歩道の上で落とし、青信号の間に食べるという賢さである。そんな姿が、仙台の街で撮影されていた。

◆鴟(もず)は高鳴きをし、縄張りを宣言する。高い音でキーキーと鋭く甲高い声を響かせる。その声には、餌場確保のための必死な思いが籠もっており、双眼鏡で見ると懸命に囀っているのが判る。鳥の特徴ある声を「聞きなまし」で覚えると楽しさが増える。里山に近い畑で作業していると鳥の声を耳にする。ホトトギスを見たのは初めてで「特許許可局」と囀いて飛び立った。「シシケイの「ちよこ来い」というのを何度も聞いた。鳥の観察は、イギリスの貴族趣味から始まっている。懸命に子育てしたり仲間と一緒に暮らす姿を観察するのは、スリリングな楽しさがあるて病みつきになる。

◆遊方子



## 第22回 全国豊かな海づくり大会 写真コンクール

中・高・一般の部 / 平成14年7月31日締切  
海と生活・水産業の写真を募集しています。

全国豊かな海づくり大会は、恵みある海の自然環境を守るとともに、水産資源を守り育て、永く後世に伝えることの大切さを国民の皆様にご理解いただき、豊かな海づくりに寄与することを目的に、昭和56年から毎年開催されているものです。

今回は、第22回大会が11月17日、兵庫県佐世保市において「ゆめ・未来 ひらく豊かな海づくり」を大会テーマに開催されますが、大会の趣旨を広く皆様にご理解いただくために、本年も写真コンクールを行うこととなりました。多くの方々のご応募をお待ちしております。

### 題 材

水産業ならびに海とその生活に関するもの  
漁業、漁港、市場、漁村風景、海の生物に関するもの

### 審査員

佐々 明 (写真家)、豊か海づくり大会推進委員会関係者、他

### 参加及び応募資格

- 中学生の部：中学校生徒及び高・ろう・養護学校中学部の生徒
- 高校生・一般の部：高等学校生徒及び高・ろう・養護学校高等部の生徒
- 一般の部：特に制限なし

### 賞状等

サービス別(一般の部はキャビネット以上)→ワイド切りのカラー及び白黒プリント、スライド

### 応募方法

題名、住所、氏名、年齢、職業または学生所属、学年、連絡先電話番号、撮影日時、撮影データを入れた付録用紙(自由のもの)を作品の裏面にテープで貼り(折り角不可)、下記宛にて送付してください。タイトルは裏面右下に題名、住所、電話番号を記入すること。封筒裏面に住所が明記され、封筒内には枚数・個数記入は、裏面に在学・在職と明記してください。

〒101-8503 東京都中央区神田1-1-12 コープビル7階 JF全国漁業振興部内  
[問合せは全国豊かな海づくり大会写真コンクール係]  
TEL. 03-3294-9815

### 送 表

入賞・入選作品は第22回全国豊かな海づくり大会(平成14年11月17日 兵庫県佐世保市で開催)において発表・展示(学芸)します。  
郵送、入賞・入選へは、文書にて本人に直接通知します。

### 応募締切

平成14年7月31日(水) (必着)

### 賞状及び副賞

〈一般の部〉

- ◆金賞 大会会長賞及び賞金10万円 1名
- ◆銀賞 農林水産大臣賞及び賞金5万円 1名
- ◆銅賞 水産庁長官賞及び賞金3万円 1名
- ◆特別賞 長崎県知事賞及び記念品 1名
- ◆入選 記念品及び賞金1万円 各10名(中学生の部・高校生生の部)

◆金賞 大会会長賞、記念品及び副賞(総額5万円) 中高各1名

- ◆銀賞 農林水産大臣賞、記念品及び副賞(総額3万円) 中高各1名
- ◆銅賞 水産庁長官賞、記念品及び副賞(総額2万円) 中高各1名
- ◆特別賞 長崎県知事賞及び記念品 中高各1名
- ◆入選 記念品及び副賞(総額5千円) 各10名

※特別賞の対象は長崎県に在住、職場または学校がある人に限ります。

### 応募上の注意

- 作品が未発表および発表予定のないものに限定。組写真は5枚以内とし、テープでつなぐ。
- 入賞・入選作品(プリント)は指定された期日までにネガを提出すること。
- 応募作品の返送は、原則として実施しない。
- 入賞・入選作品の選定は豊かな海づくり大会推進委員会に所属する。
- 応募期日に届いた場合は締め日までにネガ未送の場合は入賞・入選を取り消すことがある。

### 第22回全国豊かな海づくり大会写真コンクール応募票

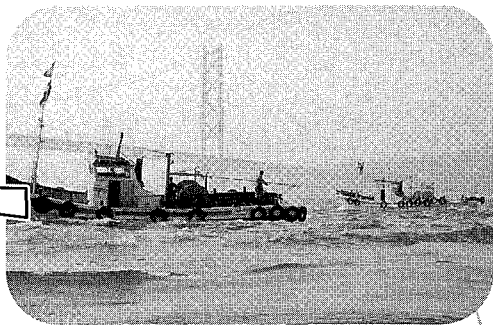
姓			性別	男	女
名			年		
住 所					
電 話	住				
職 業					
学 校 名	学 年				
姓	名	姓	名		
学 校 名	住 所				
電 話					
データ	カメラ	レンズ	F		
	絞	シャッター	速度		
	フィルム	巻数	年 月 日		

訂正 先々月号の海の子絵画でご紹介しました受賞者の中で宮側由加里さんのお名前を宮川と誤って掲載してしまいました。ここに深くお詫び申し上げます。

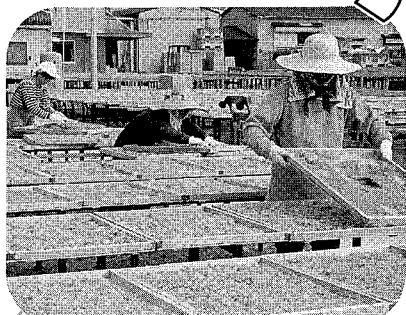
現在、拓水の内容刷新を検討中です。政治の構造改革は遅々として進みませんが、拓水の構造改革はもうすぐそこまで来ております。改革後の拓水の表紙はカラーでスナップ写真も専門家に頼む予定です。とても清々しい写真を撮られる方です。ご覧になれる方に安らぎを与えてくれるような写真です。乞うご期待下さい。中身も一新します。一人でも多くの方に手にとって読んでいただけるように！それに加えて広報誌の担当部署も4月号からJFグループひょうご企画調整室になりました。今後ともよろしく願います。

編集後記

# このテレビの こちら 海です



船曳網漁の船潮が早かった!!



シンコの天日ばし...カナギチリメン

2月25日シンコ解禁日の垂水漁港



フルセの水揚

【2002年3月17日放送  
第1277回】

## 口々たより

春がはねる!!解禁!!イカナゴのシンコ漁 (神戸市垂水区・津名郡北淡町)

水温が十二度〜十四度ほどに低下する頃産卵するイカナゴ。去年は海水温の低下が十二月中旬から二十日頃と例年より一週間ほど早く、イカナゴの産卵も早めと予測されました。一月二月とまだ冷たい海でイカナゴのシンコ達は春の兆しを感じ順調に成長。いつもの年より早く今年は二月二十五日(去年は三月五日)平均三十二ミリを観測した段階で解禁となりました。

今年初めての試みとして、JF兵庫漁連・県下の船びき網漁業者団体(神戸市漁業協同組合・神戸市船曳網協議会・兵庫県播磨灘船曳網漁業連合会・東浦水交会船曳網部会)と各地の加工業協同組合等が神戸市垂水区で獲れたてのシンコ一口を先着千名に無料配布、出来たてのクキ煮や釜あげ・玉子汁の試食会等の「イカナゴ感謝祭」を開催しました。クキ煮の実演も行なわれた会場周辺には、まってました!!と言わんばかりのあの醤油と砂糖のイイ匂いが立ちこめ、PR不足もあつたにもかかわらず先ず先ずの出入。垂水漁港には午前六時二十分に網入れ開始した一番船が八時過ぎた頃より次々と帰港。水揚げをすませた船(手船)は沖の網船の所にヒストンで直行、港忙しく出入りする船の賑わいとシンコに本当に春の到来を教えられました。初日から例年並みの豊漁。価格も例年並みと好調でしたが、この港も豊漁で価格は一気に下落と言つて出足でした。イカナゴ漁の船に乗せていただいたのは北淡町のJF青波浦。JF青波浦は組合員約二百人・全船が船曳網漁という珍しい組合。十二月一月と沖に出られなかった皆さんは、シンコの解禁日を待ちに待っていました。

私事ですが、この時期になると平成七年の阪神淡路大震災の年、その年も豊漁だったイカナゴのクキ煮を励まして下さった方々に送ったこと、町のあちこちから匂ってくるクキ煮の匂いが不幸な出来事の後だけに、今年も炊くことが出来、一際嬉しかったのを思い出します。北淡町の方々も壊れた漁港の岸壁で皆が手を合わせて水揚げしたこと、イカナゴと海から元気をもらつたと口々におっしゃっていました。

午前五時四十五分おおよそ百隻もの船が青波の漁港を出る様は見事。めくるめくやってきたシンコの季節、春告魚の名の通り、桜の蕾もふつくとくらんでいました。解禁以来の豊漁が続く浜では、十一時と一時間早めでの網仕舞(解禁日から五日後のこと)です。手船が帰ってくるその前に仲買人が集団で移動、次の船の所に移動した後にはカモメが大群して飛来...その構図が正午頃まで続く浜は、イカナゴで元気を、浜で元気をもらったと言つたものの活気ある光景でした。そして美味なるものを頂きました。イカナゴの親魚フルセです。イカナゴは水温が高くなるとこの当たりでは四月の春祭り頃までは居るとされています。砂に潜って夏を過ごし成長、水温の低下する十二月中旬頃産卵。フルセは産卵の終わった頃(二月一日)にシンコに先駆けて解禁されます。県内でもフルセ漁がある数少ない組合JF青波浦では、この時期フルセとシンコが共に水揚げされます。シンコと又一味違う味わいのクキ煮、旬のかきられた時期にしか味わえないフルセの刺身と塩干し。大ファンになった次第です。春は駛足。

JF 2002年4月10日発行 通巻546号 昭和32年10月28日 第3種郵便物認可 発行人 兵庫県漁業協同組合連合会 発行所 兵庫県漁業協同組合連合会 (財)兵庫県水産振興基金 〒652-3445 神戸市兵庫区中之島2-2-1 TEL 652-3445 定価80円(本体76円) FAX 671-6685